

中札内より元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

第11号

令和4年7月11日(月)

笹の葉サ～ラサラ(^▽^)/

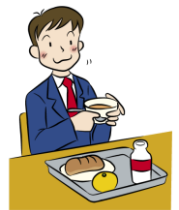
七夕の朝、寄宿舎女子棟に天の川ができていました。折り紙でできた天の川、寄宿舎の先生が作ってくださったようです。「七夕だ」と小学生のようにはしゃぐ生徒はさすがに見られませんが、季節の変化や行事を楽しむ雰囲気づくりが寄宿舎で大事にされています。



元気な身体をつくるために

今食べたものがどのように身体をつくるか、ということについて意識しながら食事をしたり、睡眠がどのような影響を身体に与えているか意識して眠ったりすることができることは、卒業後自身で身体を大事にしようとするためには必要なことです。

運動も、毎日続けることでどんなふうに自分の体に変化しているかを見ただけではなく、内面の変化も意識できるとよいと思っています。見えない変化を理解することが苦手な人にとって、「体調の変化」を知ることは難しいこともあります。体重、身長、脈、血圧、体温のように数字で見えるようにすることも時には必要かもしれません。卒業後、自ら健康な生活ができるようにするために、どんな手立てが必要なのだろう・・・と考える毎日です。体力づくりなどで運動を一生懸命頑張っている生徒たち、毎日繰り返される食事や睡眠などにも目を向けて、「自分の身体を自分でつくっていく」という気持ちで、朝ごはんからスタートしてほしいと思います。



生徒の作品が森を飾る

16日に中札内村の六花の森で予定されている「ロッカノヨル」。北海道を代表するガーデン六花の森が、光とアートを楽しむイベントです。実行委員長は中札内本校援護会会長の杉江さん。学校では、村の行事を自分達でも盛り上げたい、参加したいという思いで美術の時間に生徒たちが手作りライトを作りました。

当日は、入場無料。光るランタンを空に飛ばしたり、光のアートを楽しんだりできるそうです。ぜひ、昼間の六花の森と違った魅力を味わってみませんか。



作品は六花の森へ・・・

どこにある???

中札内村を歩いていると、ちょっと足を止めてみたくなるものがいろいろあります。

写真のものがどこにあるか分かりますか???

初級



美味しいものいっぱいの場所です。もう、おわかりですね。

中級



農業王国、中札内村

上級



← 今、整備のための工事をしています。昔はここを鉄道が走っていたのですね。